

事業所名

児童デイサービス・アニマート桐生みどり

支援プログラム（様式）

作成日

令和7年

1月

27日

法人（事業所）理念		元気にいきいきと！					
支援方針		「元気に、いきいきと！」をテーマに遊びの中で「できた」「わかった」の成功体験に繋がるように支援を行っています。将来の自立にむけて一人ひとりの発達段階にあった5領域の内容を考えていき支援を行っています。学校と家との間の居場所として子ども達が安心して過ごせるような事業所を目指しています。					
営業時間		9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康な心と体が育っていくようにご家族や関係機関と連携を図っていきます。意思表示が困難だったり、発達の過程・特性等に配慮し小さなサインでも心身の異変に気づけるようにきめ細やかな観察や支援に繋がっています。自分のできるところをのばせるように、苦手な所はお手伝いをさせて頂きサポートしています。（例：食事のマナーの確認、身だしなみを整えること、使った物をもとに戻す）					
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となることから支援をしています。一人一人に合わせた姿勢保持や運動または感覚の特性を踏まえて対応をさせて頂いています。個別や集団活動は、専門職のアプローチ色々な視点からを取り入れています。子ども達が楽しく関われるようにサポートをしています。集団遊びの中で協調性が育めるように取り組んでいます。					
	認知・行動	見通しが持てるように、通所後のスケジュールを提示しています。切り替えができるように気持ちに寄り添った声掛けをしながら「宿題」「個別」「活動」「自由時間」を過ごせるようにサポートしています。					
	言語 コミュニケーション	興味のあることからコミュニケーションを図っていき関心を持ってもらえるように支援を行っています。日常生活において要求や拒否ができたり、単語から2語文に・3語文に話せるように専門職のサポートも受けながら支援に取り組んでいます。コミュニケーションを円滑に行うためにお子様に合わせて視覚表示やロールプレイなどを通して支援を行っています。					
	人間関係 社会性	遊びを通して協調性や思いやりを育めるように地域資源の利用の経験を積んでいくことで社会性の発達を目的とし支援を行っています。できた時には称賛することで自信に繋げることができるように関わりを持っています。					
家族支援		子育ての不安や関わり方、周りの人への伝え方など様々な悩みを職員と話すことで道筋を立ててお子さんと保護者様のサポートをしています。			移行支援		必要に応じて学校や併用している放課後デイや学童クラブと連携し支援内容や支援方法を共有していきます。
地域支援・地域連携		地域資源の活用または関係機関での情報の統一性が図れるように支援を行っています。買い物学習など行事を通して地域の方々と交流を行うようにしています。			職員の質の向上		外部研修の参加や内部研修を行い、日々支援の方法等を検討し改善を行いながら職員の支援の質を高めていきます。
主な行事等		季節を感じられるように活動内容にしています。誕生日会、お花見、ミニ夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、卒業、保護者会開催。毎月、おやつの買い物体験や公園遊びも取り入れ地域の方々と接する機会が設けられるように取り組んでいます。長期休業日には、地域の見学や公共の施設の遊びや買い物学習などを行っています。					